

## 第585回 新潟放送番組審議会 議事録

### 審議番組

BSN 新潟放送創立 60 周年特番

「生命のチカラ 日本の天然杉 佐渡・忘れられた森の物語」



平成 25 年 3 月 27 日

**BSN**新潟放送

## 第585回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 平成25年3月27日(水)午前11:00~

2. 開催場所 BSN 本社6階会議室

### 3. 委員の出席

委員側出席者(敬称略・順不同)

委員長 松川公敏

委員 正道かほる

委員 小島良子

委員 行形貴子

委員 古賀豊

委員 齋藤俊太郎

委員 佐々木広介

委員側欠席者(敬称略・順不同)

副委員長 相羽利子

委員 渡辺隆

委員 高井盛雄

新潟放送側出席者

社長 竹石松次

常務 梅津雅之

営業局長 島田好久

常務 熊倉雄三

編成局長 野島常雄

ラジオセンター長 小原弘志

説明員 報道制作局情報センター

ディレクター 内藤亜沙美

事務局

社長室長 佐藤隆夫(事務局長)

考査広報部 野上信子(事務局員)

増山由美子(事務局員)

### 4. 議題

・審議番組

テレビ番組

BSN 新潟放送創立60周年特番

「生命のチカラ 日本の天然杉 佐渡・忘れられた森の物語」

放送日時:1月19日(土)午後2時00分~2時54分

## 5. 議事の概要

### ～番組審議委員の意見～

宣伝的な要素がなく、10年後に見てもそのままの価値が残る番組である。

佐渡の自然がよく表現されていた。屋久杉との比較・科学的な分析もあり手が込んだ作りだった。四季の流れに沿った番組構成はわかりやすく良かった。

佐渡の自然と天野さんの写真、川島海荷さんのレポートのバランスが良かった。

佐渡の人たちと杉との結びつきも感じられた。これからの杉と地元の人たちとの関わり方を知りたいと思った。

海荷さんが杉に語りかける姿は森の妖精のようだった。

遠藤さんのナレーションと海荷さんの声に違和感がなく、心に入ってきた。

海のシーンと山の霧が繋がるあたり、ストーリー性があってドラマのようだった。

新潟大学の紙谷先生の説明は丁寧でわかりやすかった。

佐渡にすればもっとPRしたいポイントはあったのかもしれないが、杉に絞って佐渡の四季を全国に発信できたことは素晴らしい。

佐渡イコール朱鷺というイメージが変わるのではないか？

天然杉に観光客が集まるようになったら、環境破壊の心配が出てくる。今後の取り組みも知りたい。

### ～内藤ディレクターから～

貴重なご意見をいただきありがとうございました。

佐渡の自然の美しさを撮りたいと思い、チャンスを逃さないよう何度も足を運んだ。

杉のDNA検査をすることになったのも、取材を進めていく中で決まったこと。

見ている人に季節感を共有してもらえる作りにしたかった。

天野さんの写真の存在感と海荷さんのレポートのバランスを考えながら制作した。

海荷さんの女優としての表現・彼女自身の言葉で語ってもらうことにこだわった。

いま佐渡は、杉をいかに生かして観光に繋げていくか考えていて、ガイド協会もできている。自然破壊をもたらすことがないようにバランスを考えて取り組んでいる。

これからも撮影を続けていきたい。

【文責・番組審議会事務局】

---